

農業における死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	起因物(小)	事故の型	労働者規模
2017	1	9～10	野菜配達途中、町道の交差点で、相手方の確認不十分のため、物損事故（自動車事故）により負傷した。	27	231	17	10～29
2017	1	11～12	ビニールハウスの屋根の補修作業中に2m位の高さから足を滑らせて転落し、足場の脚立に左胸部を強打し肋骨を骨折した。西面のみかかる遮光ネットが強風により東側によってしまった為、ハウス頂上に社長がのり、七尺脚立にて実習生がネットを下で引っばっていたとき、バランスを崩し脚立ごと転倒した。	39	371	1	1～9
2017	1	9～10	外構工事施工中、駐車場の整地を小型重機で作業している所、重機の送行に支障がある道具をどけようとした際、重機がバックして来て、右足甲を踏まれ倒れた際、右足首を骨折した。（当日のみ応援で現場に行ったものである。）	44	141	6	—
2017	1	8～9	剪定作業後ダンプ荷台でチェーンソーを使用して丸太枝を切る作業中、誤ってチェーンソーの刃が右膝に触れてしまい、右膝を負傷した。	48	136	8	—
2017	1	8～9	3m脚立の2.7m部分に足をかけ、頭上の枝をノコギリで切っていた所、風にあおられ脚立から落下し、その際に左踵から地面に落下し負傷した。	47	371	1	—
			マンションの敷地内にて、樹木の枝払い作業中に伐採した枝や木の				

2017	1	9~ 10	幹等（重さ約20kgの束にしたもの）を片付けようと中腰で腰をかかめ持ち上げたところ、予想以上に重たく、急激な強い力が腰にかかり、グキッと腰を捻り負傷した。その後、寝ることも歩くことも困難になり、苦痛が引かず、動けなくなってしまった。	42	921	19	1~ 9
2017	1	16~ 17	庭工事中に車の荷台で荷下ろしをしようとしていた時、後向きで落ち骨折した。	18	221	1	1~ 9
2017	1	13~ 14	?種室の覆土機でトレイに散水する作業中に、散水後ベルトコンベアからトレイが出てくる時に、2つのトレイを順次取る作業中に発生した。左手でまず受け取り、2枚目を右手で受け取る際に左手のトレイに目を向けていて、ベルトコンベアに右手を挟み、右手第2~5指圧挫傷、第4・5指末節骨骨折を負った。なお、手を挟んだ部分は、ベルトの下に手が入ることが可能になっていた。	52	121	7	10 ~ 29
2017	1	9~ 10	プラスチックコンテナ（高さ50cm）を足場にして、ミカンの収穫作業中、バランスを崩して後方に転落し、右手を着いた際に手首を骨折した。	69	371	1	30 ~ 49
2017	1	11~ 12	高木伐採作業中、別の者が樹上で枝払い作業中、落下させた枝が下にあるブロックにあたり、その枝が跳ねた。下で見張り中の作業員がその枝の跳ねを止めようと枝を踏みつけた時、その枝が作業員の左足にぶつかり負傷した。	39	712	4	—
2017	1	16~ 17	現場にて、高木から切り落とされた枝をトラックに乗せるため、チェーンソーを使用して裁断していた。その作業中、大きな硬い枝にチェーンソーを当てたとき、チェーンソーがはねて、枝を押さえていた左手にあたり負傷した。	48	136	8	1~ 9
2017	1	8~9	本人は、2tトラックにて廃棄用トマトの搬出作業を行っていた。廃棄用トマトを搬出後、トラックの後ろあおりを外して、コンクリート舗装の上の荷台に置こうとした際、路面が凍結していた為あおりと共に前方に転倒し、右手の甲と顎を負傷した。	41	715	2	100 ~ 299
			ネギ調整作業場にてネギ調整が終わったケースを持ち運び中、ゴミ				10

2017	1	14~ 15	入れのケースに足を入れて滑り、左足を捻挫し、左手親指付け根を打撲した。	67	379	2	~ 29
2017	1	11~ 12	敷地内でショベル等にグリス指しを行っているとき、2m位の所から足を踏み外し落下し、腰を打ってしまった。	70	142	1	1~ 9
2017	1	16~ 17	農作業を終えて、会社の車で収穫した物を車から降ろすため事務所に帰る途中、信号の無い交差点で、相手の車が見えにくかった事もありスピードをゆるめて進入したが、互いの確認不足により相手方の車にぶつけられてしまった。	31	231	17	10 ~ 29
2017	1	10~ 11	畑で大根の収穫中、収穫機に乗り作業をしているとき、コンベアー上にある丸ノコに誤って人差し指が触れてしまった。	17	131	8	1~ 9
2017	1	15~ 16	貯蔵庫から外に出したキャリーケース（コンテナ）の中の芋（約20kg）をベルトコンベアーに移し、その両脇に3人ずつ立ち選別作業をしていた。被災者は選別された芋（良質）がベルトコンベアーからフレコンバッグ（直径1m、高さ1m）に落下する横の位置に立ち、フレコンバッグに入る芋を平らにする作業をしていたが、落ちてくる芋につい手を差し出してしまい、手袋の元がベルトコンベアーのベルトとその下のローラーを固定する金属の間に挟まり、右手親指を負傷した。	77	224	7	30 ~ 49
2017	1	11~ 12	農作業中に機械の前に石があり、どかそうとしたとき、着ている服がタイヤに巻き込まれ、ロータリー部に足をはさまれる。	45	169	7	1~ 9
2017	2	6~7	詰め作業場で、詰め作業が終わり、清掃作業中に詰機1号機の作業台（約18kg）を1人で元の位置に戻そうとして（通常2人作業）隣の2号機に当たり、バランスを崩し倒れ、左肩を負傷した。	59	417	3	100 ~ 299
2017	2	16~17	二つ折れ梯子（7m位）を斜面に立て掛け、ブロックの隙間に生えている雑草を剪定鋏で作業中、降りようと移動した時、足を踏み外し、梯子の地上3m居位置より転落受傷したものである。	67	371	1	—
			庭園で木の手入れをしていたところ誤って手から木ばさみを落と				1~

2017	2	9~10	し、下にいた従業員（被災者）の頭部左前方部に当たり負傷した。	59	364	4	9
2017	2	14~15	敷地内において、木の枝の粉碎作業中、チップパーを使って枝の粉碎をしてチップパーを移動するのに運転席に座って移動させ、移動を止めて座席から飛び降りたところ（約50cm位）、足元が悪く左足首を捻り負傷した。	54	169	3	—
2017	2	10~11	庭で、庭木の剪定作業中に、切り落とした枝がハシゴに当たり、ハシゴが倒れ、地面に落ちて体を強打し、負傷した。	62	371	1	1~9
2017	2	9~10	誤って左親指に切枝が当たり骨折した。	48	712	6	—
2017	2	13~14	工事で会社から車で入る時、車止めを外して外側から内側に向けて立っている車止めに倒し掛ける時に、立ててあった車止めが小さくそのまま手前に倒れ左足親指に当たり負傷した事故である。	68	379	5	1~9
2017	2	15~16	パレットに積載した米（約1t）を別の空パレットに積み替える作業を従業員2人組で行っていた。被災者の指示で、フォークリフトを運転している相手方が米を積載したパレットを完全に下まで下ろすことになった際、フォークリフトを運転していた相手方はパレットの下に被災者の足が来ていることに気付かず、パレットを降ろしてしまい、被災者の左足親指が下敷きになってしまった。	55	222	7	1~9
2017	2	16~17	水路に落ちたゴミを掃除していた。そのゴミを道路側にある作業車まで運ぶためにフェンスを跨いだ際、腰に付けていた道具が引っ掛かり、バランスを崩し転倒して負傷した。跨いだ際に両手にゴミを持っていたため受け身を取ることが出来ず、不安定な体勢で着地して、左足を痛めた。	20	418	2	10~29
2017	2	10~11	木に登って収穫をしていて、足が滑り木から落下し負傷した。	69	712	1	—
2017	2	14~15	草刈り作業中、エンジンを停止させ、邪魔な草を右手で後方へ払おうとした際、刃が完全に停止しておらず、右手人差し指と中指が当たってしまい負傷した。	55	169	8	1~9
			現場に出かけようと、事務所の階段を下りて道路に出ようとした際				1~

2017	2	7~8	に不注意で躓き、右足を捻ってしまい、右足首を負傷した。	45	417	2	9
2017	2	13~14	樹木の剪定研修中に3本脚脚立の約1.0mの高さでのこぎりを使用し、作業を行っていた時にバランスを崩し、脚立が転倒し、落下した際に、左肘から上腕辺りを地面に打ちつけたものである。	57	371	1	10 ~ 29
2017	2	16~17	作業現場にて、樹木の剪定作業後、木を片付けていたところ転倒し、切り株に左胸部を強打した。作業を続けていたが痛さに耐え兼ね、業務終了後、病院で診察を受けた。	64	417	2	—
2017	2	10~11	畑の中央で草を焼いていたところ、ガソリンタンクから漏れていたガソリンに引火し顔を熱傷した。	63	512	11	10 ~ 29
2017	2	11~12	梅林で梅見のシーズンの準備として油圧ショベルで園内の整地作業を行っていた。災害の現認者がいないため正確な発生状況は不明である。油圧ショベルは発見当時、エンジンがかかり、ギアも入った状態であった。	77	142	7	1~ 9
2017	2	9~10	テント張替工事の掃除、片付け、ペイント傷補修の為、1m位の台の上でペイント塗り残し補修をしていた。下が汚れ防止のビニールシートの為、誤って1m程の台から滑り落ちた。ヘルメットはしていたが手にペイント刷毛を持っていた為、上手く着地できず足を下のセメントに打ちつけた。大事をとり動かさず救急車で搬送された。	44	529	1	1~ 9
2017	2	9~10	飼料倉庫にて飼料を2t車より降ろしている時に足を踏み外し約1m下に転落し資料置場（パレット）で顔左側面上部を強打負傷した。	67	221	1	100 ~ 299
2017	2	14~15	畑でブロッコリーの収穫中に収穫包丁で左手の指を切った。	18	911	8	10 ~ 29
							10

2017	2	14~15	畑でブロッコリーの収穫中に収穫包丁で左手の指を3本切った。	18	379	8	~ 29
2017	2	8~9	柑橘撰果場で、10kg段ボールに詰められたデコポンを所定の位置まで運びパレットに積む作業を行っていた。積み上げられたパレットの上段に荷物をのせる際、使用していた手押し台車に型足を踏み掛け段ボールをのせようとしたところ、台車が動きバランスを崩し、転倒し頭部を強打した。	70	362	2	1~ 9
2017	2	15~16	ハウスの解体作業中に天井部分のパイプが下に落ちてきた。下で作業中の被災者の額をかすめて、10針縫う怪我を負った。	31	521	4	1~ 9
2017	2	14~15	就業場所の入口にて、さつまいもの入ったコンテナを降ろそうとした際に、足が絡まり、前方向に倒れ、ブロックに顔面を強打した。強打した際にとっさに右手を地面についた為、右手と右肩に強い痛みを感じた。（床に何か落ちていたわけではない。）	66	416	2	30 ~ 49
2017	2	13~14	サトウキビ畑でキビの苗取りを鎌を使って行っていた。（キビ茎のカット作業。）誤って鎌で左手の甲を手袋の上から切ってしまった。1人で作業中だった為、自分で病院へ行き、12針縫う治療をした。	55	364	8	10 ~ 29
2017	2	18~19	大根加工場で、出荷作業終了間際に加工場の外の作業員に流れ作業の終了を伝える為、移動する際に走ってしまい、鉄コンの陰で止まっていたフォークリフトが見えなかった為、爪のところにぶつかり、左脛のところを負傷してしまった。	37	222	3	30 ~ 49
2017	3	16~17	収穫作業中、作業台の進行スピードが速かったため速度設定を切り替えようとしたところ、台車が止まらず通路まで出てしまい、台車から飛び降り台車を止めようとしたところ、右足を台車にひかれた。	56	229	7	10 ~ 29
2017	3	13~14	イモ選別機をトラックに積み込み荷台から降りる際に、左足がゴムマットに引っかかり転倒した。（荷台に手をついて降り、ジャンプなどはしていない）その際、左足に体重がかかりアキレス腱を断裂	40	379	19	1~ 9

			した。				
2017	3	9~10	倉庫でトラックの夏タイヤを探していて梯子を使用して2階から1階へ下りようとしたところ、（高さ約2.2m）かけていた梯子の座面が滑り、梯子ごと転倒し、着地する際に足をついた。	65	371	1	10 ~ 29
2017	3	13~14	フォーレンジハーベスターの修理をするためにボンネットに乗って作業をしていたところ、足場を踏み外し、2mの高さから落下して腰骨骨折および頭部打撲を負った。	53	229	1	1~ 9
2017	3	16~17	ゴボウ収穫作業中、収穫機のベルトコンベアにゴボウが詰まり、取り除くために手を入れたところ、右人差し指を巻き込まれた。	44	224	7	1~ 9
2017	3	9~10	収穫用ゴンドラの上で（高さ約2m）マッシュルームを収穫して、下で受け取る人に渡す作業をしていた。不自然なポーズで作業していたため、サンテナ（マッシュルームを収穫した箱）を受け取る者が別作業をしていて渡せなかったため、サンテナを再び持ち上げたときに尻から落下して負傷した。	21	416	1	50 ~ 99
2017	3	16~17	園児とドッジボールをしていて、園児から投げられた低いボールを腰を曲げた姿勢で取ろうとした時、腰に激痛が起こり、全く動けなくなってしまった。	26	136	8	10 ~ 29
2017	3	11~12	工場施設の敷地内にある傾斜地での伐採作業に先立ち、落ち葉の清掃作業を行っていたところ、足元を滑らせ転倒した拍子に右肘を地面につき、その衝撃で右肩を脱臼した。	34	419	2	10 ~ 29
2017	3	8~9	自社の農機具置場で、トラクターのエンジンのかけ方を教えていた。そこで本人が見ていたが、アクセルを上げていなかったため、本人がアクセルを急に上げたところ、エンジンがかかり、トラクターが前進し、右足をふんでしまった。クラッチをニュートラルにしていなかった事、クラッチを切っていなかった事、急にアクセルを上げた事が原因である。	32	229	7	1~ 9
2017	3	15~16	庭園改修工事で、板石（400×800×70重60kg）を持ち上げて所定の	43	921	19	1~

			場所へ移動する際、腰部をひねり負傷した。				9
2017	3	11~12	当社の農場において、トマトの誘引作業を行うため、高所作業車に上がろうとした際、手すりを掴んだ手が滑り、そのまま後ろに転落した。	51	146	1	50 ~ 99
2017	3	9~10	ハウスで収穫したみつばを軽トラックに積み込んでいた際、よろけて舗装路面に尻もちをついた。	54	921	2	10 ~ 29
2017	3	12~13	牧場内の分娩房にて牛を捕獲する作業時に、牛が腹部に突進して来たため、分娩房の扉の鉄のバーを背に挟まれ、腹部を圧迫し、腎臓を破裂損傷した。	48	719	6	1~ 9
2017	3	17~18	剪定作業終了後、機材をトラックに積み込み中、しゃがんで持ち上げる時に腰を捻ってしまい痛めた。	55	612	19	1~ 9
2017	3	16~17	庭木伐採作業の枝片付け作業中、枝を引っ張ったところ、斜面での作業だったため足をとられてよろけてしまい、地面に足をついた時にゴキッと音がした。その際に激しい痛みがあり、骨折と判明した。	67	711	2	1~ 9
2017	3	10~11	マッシュルームの栽培棟内で、出入口に置いてある摘み取り用のカゴを取りに行く途中、摘み取り台をくぐる時に足を滑らせて転倒した。	62	417	2	50 ~ 99
2017	3	16~17	みかんの木の剪定をして、枝を抱えて一ヶ所に運んでいた際に草で足を滑らせ転倒し、左足の甲を不全骨折した。	44	711	2	1~ 9
2017	3	7~8	仕込み場にて、シイタケ菌床のベースとなる栄養体（1袋約20kg）をフォークリフトのバケットに入れる作業をしていて、腰から背中にかけて痛みがはしり、痛みが治まらなかった。	67	611	19	—
2017	3	8~9	人参トンネルにて、人参の抜き取り作業をしていたところ、人参の周辺に生えていた雑草も抜こうと思い、左右に体を捻りながら抜いていたとき、腰を強く捻ってしまい、ぎっくり腰になってしまっ	65	911	19	1~ 9

			た。				
2017	3	10~11	お客様宅で剪定作業中、落とした枝をチェーンソーで切っていた際にチェーンソーがはじき、左手親指を切った。	33	136	8	1~ 9
2017	3	8~9	ハウス内で播種機を操作中、方向転換した時、トラクターで耕した不安定な土の状態だった為、腰をひねって痛めた。	34	169	19	1~ 9
2017	3	15~16	農作業中にU字溝（幅95cm、深さ80cm）を跨いで渡ろうとして、足が滑り、U字溝に肩を強打し、脱臼骨折した。	53	417	1	1~ 9
2017	3	10~11	薬害散布中に後ろ向きにホースを引っ張り、側溝に落下し左胸を強打した。	48	416	1	1~ 9
2017	3	8~9	圃場に向かうためトラクターで道路が狭い斜面を上がる途中、ぬかるんだ轍で左前輪をとられてトラクターが傾いたので、車体を立て直そうとしたが、前輪が土手を乗り越えてしまい、トラクターごと約4m下の道路に転落し、身体を強打した。	53	169	1	10 ~ 29
2017	4	11~ 12	リフトでトラックの荷台へフレコン（肥料）の積み込み作業中、荷台に積んだフレコン（肥料）から飛び降りる際にバランスを崩してしまい、地面へ右足の踵を強打し骨折となる。	55	611	1	1~ 9
2017	4	15~ 16	格納庫で、もみ播き作業をしている時、播種機の側にリフトで吊ったフレコン（育苗土入り）を置き、苗箱にその土を上から落とし入れ、播種作業をしていた際に、リフトで吊ったフレコンを少し吊り上げようとリフトのエンジンを掛けた時、誤ってリフトが少し前進した先に被災労働者がいて、播種機とリフトのマストの間に挟まって右足と左足甲を負傷する。	64	222	7	1~ 9
2017	4	10~ 11	農業倉庫周辺にて倉庫の壁の木枠を外す作業中、脚立から降りる際に足を踏み外し、体勢を崩して落下し、左膝を強打し負傷した。	57	371	1	1~ 9
2017	4	14~ 15	車庫横にある防風木の枝の切り落とし作業中、枝を切り落とす木の側の車庫の壁にはしごをかけ、そのはしごに登り枝を切っていたところバランスを崩し、ステップから足を踏み外し落下して負傷した。	64	371	1	1~ 9

2017	4	11~ 12	トラックの荷台上で野菜苗が入っているトレーを苗棚より積み降ろし作業中、誤ってバランスを崩し荷台上にて転倒し、右脇腹を強打した。痛みがあったがそのまま作業したところ、痛みがひどくなり気分が悪くなった。後日に右肋骨（9番）にヒビが入っているとの診断を受けた。	46	221	2	10 ~ 29
2017	4	15~ 16	傾斜のある山の畑で肥料散布中、移動のため乗っていた運搬車の助手席から降りる際、地面が軟弱だったため足を滑らせ転倒した。	27	229	2	1~ 9
2017	4	10~ 11	培土を苗箱に入れる作業中、約1tの培土が乗っている台車を移動しようとした際、狭い場所での作業で、台車の操作も不慣れだったため操作を誤り、左足が台車の車輪の下敷きになった。	53	611	7	10 ~ 29
2017	4	9~ 10	高所の木の上で枝落としの作業中、チェーンソーで幹を切っている最中に自分自身の安全帯（命綱）が切っていた幹に引っぱられ、登っていた幹と切った幹に腹部が挟まれ、命綱のベルトが腰のあたりを圧迫した。	41	712	7	1~ 9
2017	4	11~ 12	街路植え込み剪定作業を行おうとした際、落ち葉で足を滑らせて倒れ込んだ。その時植え込みの切り株に左足のすねが刺さり出血し、深さ約3cm・表面5cm程負傷した。	46	712	8	1~ 9
2017	4	12~ 13	倉庫にて商品整理の際に、ダンボール箱を移動中に転倒し、プラ鉢の入っているダンボール箱に右腕を強打して転び、右腕を3ヶ所骨折した。	63	416	2	1~ 9
2017	4	13~ 14	ポット土詰め作業場において、空のポット容器を搬出作業中に、下に置いてあったポット容器につまずいて、前のめりに転倒した。	65	416	2	10 ~ 29
2017	4	10~ 11	6号棟にてハウス内の棚の洗浄作業中に床の泥に足を取られ転倒した。体を支えるため手で棚を掴もうとした時、棚を支える金具に右手が接触し負傷した。	68	419	2	30 ~ 49
		16~	個人庭園にて生垣根を強剪定しようとして、電気サンダーヘノコギ				1~

2017	4	17	りの刃を装着して作業していたところ、回転中のノコギリ刃がはね上がって左手の親指人差し指を切ってしまった。	68	169	8	9
2017	4	9～10	園芸レジ横でダンボールを加工して苗箱を作成する作業をしていた際に、切断に使用していたカッターナイフの刃がダンボールの固い素材に引っ掛かったため力を入れたところ、勢いよく切れて自身の右ひざ上も切ってしまった。	65	221	3	10～29
2017	4	14～15	工場構内緑地で樹に登って剪定作業中、次の枝へ移動しようとした時、足を掛けた枝が折れて約3m位の所から落下した。	74	712	1	1～9
2017	4	10～11	苗を積んだ台車を引っ張り出していた際に、左足首が台車の下に挟まれた。	66	362	7	10～29
2017	4	10～11	ハシゴに登って剪定作業中、切った枝がハシゴに当たり、バランスをくずして落下した。	45	371	1	1～9
2017	4	12～13	トラックから棚車を降す時に、棚車のストッパーが足にあたり、ロックがはずれて動き出し、バランスを崩して棚車と一緒に転落した。	62	221	1	10～29
2017	4	15～16	ハウス内で椎茸の収穫をしている時に、立ち上がろうとしてぎっくり腰になった。	39	921	19	50～99
2017	4	8～9	コケ張り中に飛び石があるところにおいて、同僚と現地確認のために歩いていたところ、鳥避けのためコケ上部高さ20cm程度の位置で所々張っていた透明ナイロン糸（テグス）のことを知らず、足をとられて転倒し、飛び石の上に前のめりに倒れ込んだ。当初は両肘が痺れていたが、徐々に両手の中指と薬指が曲がらず痛くなり、両手の中指だけがひどく痛んだ。	74	529	2	10～29
2017	4	10～11	事業場倉庫で2階から1階へ農業資材の荷物をおろす作業を行っていたところ、倉庫の床を踏み抜いて足を突っ込み、首を捻って負傷し	54	416	9	10～

			た。						29
2017	4	15～ 16	当社敷地内で、注文を受けたヤシの木10本を販売先に配達する為、運送業者のトラック（11トン車）に積み込もうと、当社のユニック付トラックを使い、3名で作業中、11トン車の荷台にいた被災者がユニック付トラックに移動する為、ユニック付トラックのアウトリガー（車体を安定させる支柱）の上に足をかけたところ、足を滑らせ約1m下の地面に落ち、腰等を打ち負傷した。保護具の確認、安全教育（通路）の徹底について指示した。	44	212	1		1～ 9	
2017	4	14～ 15	個人宅住宅の裏、高さ2m弱の石垣の上の雑草を抜いていた際に足を滑らせ、そのままコンクリートの地面を両足で着地し、両足の踵を負傷した。	44	419	1		30 ～ 49	
2017	4	15～ 16	水稲育苗庄土篩い作業をしており、休憩をとる為、稼働していたベルトコンベアーの電源スイッチを切る時、スイッチはベルトコンベアー左下に位置しているが、右側下より手を伸ばしてスイッチを切ろうとした。その際、回転しているベルトに衣服を巻き込まれ、右手をベルトとローラーの間に挟まれ、右手を負傷した。	65	224	7		100 ～ 299	
2017	4	14～ 15	ビニールハウスの入口付近で肥料を運搬中、出入口の段差につまずいて右手首から手をつき転倒し、右手首を骨折した。	63	417	2		1～ 9	
2017	4	14～ 15	圃場でキャベツの収穫作業中、コンテナにキャベツを入れ終わり、タイヤショベルカーの運転手がショベルカーの右側にいた被災者に気づかず発進し、右タイヤで被災者の左足をひいてしまい、左足指全部の筋がつぶれた。	28	141	7		10 ～ 29	
2017	4	11～ 12	圃場でじゃがいもを収穫し、トラックに積み込む作業中、コンテナを左足ひざの内側にぶつけて打撲した。	36	611	3		10 ～ 29	
2017	5	9～ 10	園地内においてビニールハウスの組立作業中、脚立に乗りパイプを持っていたところ、パイプが突然折れてバランスを崩し、脚立から落下して腰を強打した。	54	371	1		1～ 9	

2017	5	15～ 16	田んぼで田植えをしている機械に苗を乗せようとして、畦道の斜面の所で踏ん張ったときに左脹脛に痛みを感じ、動けなくなった。	58	719	19	～ 49	30
2017	5	8～9	倉庫内でリンゴ箱をパレットに並べている作業中、次に使用するパレットを運んでいる時、手に持っていたパレットを誤って手を滑らせて足に落とし、右足の人差し指と中指を骨折した。	28	379	4	1～ 9	
2017	5	18～ 19	農道で、田植機移動のためトレーラーに載せる際、荷台を傾けるため、二重になっている上段の前の所を持ち上げてもらった。田植機が後ろの荷台に少し上がった素早く手を離すよう指示したが、被災者は手を離さず、上と下の荷台に指を挟まれ負傷した。	18	221	7	1～ 9	
2017	5	10～ 11	造園工事の際、土入りプランターレンガ（約20kg～30kg）を中腰姿勢で持ち上げた瞬間、腰に激痛を感じた。	38	611	19	1～ 9	
2017	5	15～ 16	シイタケ栽培棟にて、収穫作業中、6段ある棚の下段から菌床（1つ約2kg、一辺約15cmの大きさ）1つを持ち上げようとしたところ、中腰姿勢で持ち上げたことにより、腰に激痛が走った。	56	921	19	～ 49	30
2017	5	13～ 14	作業場でコンテナを運び出す作業中に渡されたコンテナの中に蛇が巻き付いており、驚き転倒し、手と頭を打ち、左手首を骨折した。	64	719	2	～ 29	10
2017	5	14～ 15	樹木に使う消毒液を取りに行った時に、ダンプから降りると同時に剪定ばさみが落ち、剪定ばさみの刃を踏み抜き右足親指を負傷した。	18	364	8	1～ 9	
2017	5	11～ 12	個人邸庭園の維持管理作業において、サルスベリ（H3.0m・幹周0.2m）を剪定するため、梯子を枝に結束（H2.0m）し、剪定中、枝が幹元から折れ転落し、左手首の付け根から落ちたため、左手首を負傷する。	29	371	1	1～ 9	
2017	5	16～	お客様宅の作業現場にて、製作中に大雨が降り、ダンプ脇に置いてあった電動工具をダンプキャビン内に移動させようと慌てて走り	33	417	2	1～	

		17	寄った際に、深さ15～20cm程度の側溝に右足を落として転倒し、右膝の半月板が断裂した。					9
2017	5	15～16	お客様のハウス屋根面の測量的ため、脚立の一番上段部分に乗って作業をしていたところ、脚立を立てた場所が不安定であったため脚立が倒れて転落した。転落時に地面についた右手首を脱臼骨折、及び頭部を打ったことで切り傷を負った。	25	371	1		100～299
2017	5	16～17	2人用摘採機で収穫した生葉を製茶工場内の生葉自動コンテナへ投入時に足場を踏み外し、手に持っていた収茶袋と共に約1.5m下のコンテナ内に転落し、コンテナの出口部分にある掻き落とし装置に袋ごと右腕が巻き込まれ、右前腕を開放骨折した。	55	165	1		1～9
2017	5	11～12	木の枝を細かく処理する為に車の上でチェーンソーを使用中、枝に当たったチェーンソーが跳ね返って、誤って左手小指に当たった。	68	136	8		1～9
2017	5	11～12	倉庫で空のコンテナを運ぶため、荷台に積み上げロープで固定し、ロープを引っ張ったところ、反対側の引っ掛けからロープが外れ、車の荷台から転落し、肩を脱臼した。	66	221	1		1～9
2017	5	15～16	事務所の隣りでパッカー車（ゴミ収集車）の洗車後片付けをしていて、パッカー車の回転式排出板のスイッチを入れようと同僚が大声で合図をしスイッチを入れた。その時に被災者が排出板の後ろに小さなゴミが付いていたのを思わず左手で取りに行ってしまう、左手指を排出板に巻き込まれた状態になり、人差し指と他3本を挟まれ、中指を骨折した。	33	221	7		10～29
2017	5	9～10	梅畑で木の上に乗って梅採り作業中に、足元が滑って後ろ向きに落ち、右手首付近を負傷した。	67	712	1		1～9
2017	5	14～15	防風林の下枝を刈込中、足元がふらつきエンジンチェーンソーで左手の筋肉を切断した。	69	136	8		1～9
2017	5	8～9	作業を始めるために棚の上にある道具を取ろうとして台の上に乗りを手を伸ばした時に台を踏み外して転んだ。少し休んでいたが痛みが	57	371	1		10～

			引かず、その後、痛みがひどくなった。				29
2017	5	16～ 17	畔に並べたトンネル用竹の束をトラックに載せる作業を行っている時、竹の束を持った状態で足を滑らせて左足を捻ってしまい、足首を痛める。	30	711	19	1～ 9
2017	5	9～ 10	個人宅にて、高さ2.5m位の場所から下に停めてある2tダンプに剪定ゴミを落としている時に、フェンスが倒れて頭から2tダンプの荷台に転落した。	65	418	1	10 ～ 29
2017	5	8～9	個人宅の庭の消毒に行くため、倉庫にて準備をしていた際、工具を取るために移動していたところ、地面にあったビニールシートに滑り右手で地面をつき、右手首を負傷した。	63	416	2	1～ 9
2017	5	15～ 16	田んぼで田植えの補助作業中、苗を受け取って振り向いて田植機の棚に上げようとした時、水路に右足が落ちてしまい、右足親指を怪我した。	67	419	2	1～ 9
2017	5	14～ 15	畑で草刈機使用中、草に足を引っ掛けて強く転倒し、左の腰から足にかけて打撲し、痛みが取れずに歩きにくくなった。	73	719	2	1～ 9
2017	6	17～ 18	就業時間になっていたのに、時間になり帰宅したものと思っていたが、夜になり奥様より事業主に「まだ帰宅していない」と連絡が入った。消防と警察の捜索で、深夜に乗用草刈機と桜桃の横枝に胸を挟まれて仰向けになっている状態で発見された。その場で死亡が確認された。	70	169	7	10 ～ 29
2017	6	10～ 11	軟白ネギハウス内で杭打ちをしていたところ、誤って杭を押さえていた右手人差し指を金槌で打ちつけた。	25	364	6	1～ 9
2017	6	13～ 14	ビニールハウスでの作業中に、移動するためハウスの間を通行していたところ、雨水を逃がす溝部分で足を滑らせ左足首を捻った。	51	417	2	1～ 9
2017	6	14～ 15	りんごの枝を拾い集めていたところ、落ちていた枝に靴が引っ掛かり、転んでしまった。その際に左肘を地面に打ちつけて負傷した。	77	712	2	1～ 9
			圃場でもみがら詰め作業をしていた際、使用していたバネコン（重				

2017	6	16～ 17	量約25kg、もみを電動で搬送するホース)を他の場所に移動しようとしたところ、誤って左手に落としてしまった。左手首・指2本骨折、じん帯損傷と診断された。	35	391	6	1～ 9
2017	6	9～ 10	当社苗栽培ハウスで出荷作業中に、床面くぼみに足をとられ転倒した。その際、右足くるぶしを骨折した。	50	416	2	1～ 9
2017	6	10～ 11	ほうれん草畑で4tトラック上に設置した袋詰め機で包装作業中に、自動と手動の切り替えをせず、袋詰め機出口側から手を入れて機械の調整作業をしていたところ、機械が作動してしまい、袋を切断溶着させる部分に挟まれ、人差し指・中指・薬指のそれぞれ第一関節甲部付近に裂傷と火傷、手のひら側には火傷を負った。	49	169	7	1～ 9
2017	6	8～9	植木の刈り込み作業を行っていた。段差(80cm)のある場所での作業の過程で、刈り込みバサミが太股に刺さったものである。	26	711	8	1～ 9
2017	6	14～ 15	個人邸庭園の樹木維持管理作業において、高さ7m程度の所で樹木を剪定していた際に落下し、落下中に建物の屋根にぶつかり地面に落ち、右脇腹と左手薬指を負傷した。	36	712	1	1～ 9
2017	6	16～ 17	マンション植栽剪定工事の現場で、トラックの荷台に道具を積み込み作業中、熊手に足を引っ掛けて荷台から落下した時、腰を強打した。	46	221	1	1～ 9
2017	6	7～8	朝、現場へ向かう途中、被災者が車の助手席から窓を全部開けて左肘を出していたところ(走行中)、片側一車線の道路で、前方に右ウィンカーを出して右に曲がる車が止まっていたので、左に車を寄せて直進しようとしたところ、運転手が左に寄せ過ぎて、看板らしき物に被災者の出していた左肘がぶつかり負傷した。	53	231	17	1～ 9
2017	6	10～ 11	高さ5.0mのヒノキを2.0m程切り下げる作業で、対象樹木へ1.8m高の脚立をロープにて固定し、安全具(ヘルメット、手袋、安全帯)を着用後、安全を確認し、脚立上にて右手にチェーンソーを持ち作業に入る時に足が滑り、左前腕部を損傷した。尚、当日の天候は晴れであった。	44	136	19	1～ 9

2017	6	14~ 15	畦畔の草刈り作業中に、右腕を虫に刺され、腫れた。	63	719	90	1~ 9
2017	6	11~ 12	北側ハウスで、栽培が終了した枯れたトマトの茎葉を裁断機を使用して処分をしていた時、うねの1列分の裁断が終了して、次のうねに移るため、一旦作業を中断し、機械のエンジンをアイドリングにし、回転刃の動力を止める操作をして、裁断後の溜まった袋を交換するため袋を外した。排出口と回転刃はすぐ近くにあり、排出口付近に手を入れるのは危険な状況であったが、残っていたゴミも掻き出そうとして、惰性で回っていた刃に手が触れて手首を切断してしまった。	64	169	7	30 ~ 49
2017	6	15~ 16	個人宅庭園維持管理業務において、専用コードを付けた草刈り機を使用し、草刈りをしていたところ、葉等が激しく飛び散り、ゴーグルの横の隙間からサツキと思われる薄い葉（長さ3cm）が左眼球に入り、受傷したものである。当日は違和感なく作業を行ったが、2~3日経つと目の中がゴロゴロし始め、しばらくして染みるような痛みと腫れが出た。その後、痛みが増し、目から出血した。	63	169	4	10 ~ 29
2017	6	13~ 14	ハウス内で人参の草抜きをしている時に、マムシがいることに気付かず作業を続けていて、草を抜こうとした際にマムシに右手人差し指付近を噛まれて負傷した。	72	911	90	10 ~ 29
2017	6	10~ 11	公園道路の路側帯付近において、ブロアーを用い、側溝の清掃作業を行っていた。作業場所を移動しようと、左足を前に進めたところ、路面の凹凸（段差）に足をとられバランスを崩し、左脹脛に無理な負荷がかかり、激痛によりその場で動けなくなったものである。	35	417	19	10 ~ 29
2017	6	8~9	桃畑で高所の桃の収穫作業中、脚立の故障で転倒し、腰を強打した。	45	371	1	—
2017	6	10~	農園の梅畑で梅拾い作業中、石垣の石が崩れ落ちて、左足の親指に	47	418	7	1~

		11	当たり骨折した。				9
2017	6	9~ 10	スイカ畑でスイカの収穫作業をしていた時、畑で滑ってしまい、スイカが入ったコンテナで腰を打ってしまった。	67	711	2	1~ 9
2017	6	9~ 10	作業を始めるため倉庫に道具を取りに行った時、前日の雨で濡れていた泥を踏み、滑った際に左手をつき手首を骨折した。	71	419	2	1~ 9
2017	6	0~1	ねぎの収穫作業が終了し、後片付け後、ねぎの表皮を捨てる作業をしていた際に足を滑らせて転倒し、負傷した。	73	711	2	10 ~ 29
2017	6	14~ 15	選果場において、オクラをオクラネットへ詰める作業をしていたところ、気分が悪くなり、ふらついたためその場にしゃがみ込んだ。熱中症との診断を受けた。なお、現場は暑さ対策のため、ミストシャワーを稼働させていた。	40	715	11	50 ~ 99
2017	6	9~ 10	芝刈機で草刈作業中、前方にあった石をどけようとして手を伸ばした時、芝刈機の先端の刃に手袋ごと巻き込んでしまった。	34	169	8	50 ~ 99
2017	7	8~9	コンバインに乗り、小麦の収穫作業をしていた。他の従業員に農道の入口を教えようと、コンバインから降りる際に5段ある階段の4段目からすべって転倒。普段は前の方から降りているが、この時川があつて前の方から降りられなかったため、後ろから降りた時に右足を負傷した。	35	413	1	1~ 9
2017	7	11~12	人参畑にて、トラックの荷台で作業を終え、荷台から地面に降りた際、膝を痛め負傷した。膝に違和感があった。	38	221	3	30 ~ 49
2017	7	9~10	当事業所内の加工場にて、清掃作業中に通路で足を滑らせて転倒し、左大腿骨頸部を負傷した。	59	221	1	1~ 9
2017	7	9~10	ハウス内でトマトの収穫作業中、ぬかるみに足を取られ滑って転倒した際に、左大腿骨を地面に強打した。	65	417	2	10 ~

2017	7	17~18	除草作業後、帰社し片づけ作業をしていた。トラック荷台から自走式草刈機を下ろした（後向きでの作業）ところ、足を絡ませてしまい、体勢を崩し後向きに転倒し、事務所のドアに頭を打ち付けた（一人で作業しており、被災者の記憶が定かでないため詳細不明）。大きな音に驚いて近くに居た者が様子を見に行ったが、その時点では意識がはっきりしており、ケガも心配なさそうな様子で、片づけ作業を再開した。しばらくして、社長その他の者が帰社したところ、被災者が朦朧とした様子だった。	60	417	2	1~ 9
2017	7	15~16	樹木の剪定作業中、暑さで体調が悪くなり、汗をかき、うずくまっていたため、日陰に移動し休憩させたが、意識が薄いまま回復しないため、現認者が救急車を呼びそのまま入院に至ったもの。	69	715	11	1~ 9
2017	7	11~12	作業内容：自社敷地内の木の剪定作業 事故状況：土の地面の上に立てた脚立に乗って剪定作業を開始しようとしたところ、バランスを崩して1.5m程落下。落下する際に横のフェンスにあばらを打った。	37	371	1	10 ~ 29
2017	7	13~14	倉庫から農業用ハウスに肥料を運んでいる時に、通路にひいてあるビニールシートが雨で濡れていて、滑って転倒した。その際に手をひねりトイレの壁に強くぶつけた。尚、肥料の重量は約10kgだった。	54	379	2	10 ~ 29
2017	7	15~16	田んぼの排水溝を渡ろうとした時足を踏み外した。	53	419	2	1~ 9
2017	7	11~12	構内にて、ヘッジトリマー（ブレード長600mm）を使用して、低木（サツキ）の刈り込み作業中、低木の上端をヘッジトリマーを横に向けて刈り込みをした後、低木の側面を刈り込みするために、ヘッジトリマーを縦向けに持ち替えようとした際、左手で前方グリップを掴もうとしたが、誤って左手薬指がヘッジトリマーの刃に接触し、薬指の先端を切断・負傷した。	75	139	8	30 ~ 49
			3階から2階へセットした点滴を運んでいた際、階段途中で前のめり状態になって転落。両手が点滴を入れたダンボール箱でふさがって				10

2017	7	10~11	いたため踊り場へ頭からつまむような形で転落し、着地した時左足をひねって受傷した。	58	712	1	~ 29
2017	7	13~14	トラックの荷台で積み荷作業中、コンテナを縛るPPロープが切れ、バランスを崩しトラック下へ落下した。	65	371	1	1~ 9
2017	7	11~12	傾斜のある柿畑で摘果作業をして土手（2m以上）ある場所より足を踏みはずし転んだ。	77	711	1	1~ 9
2017	7	11~12	社内梱包室において机の前の位置で立った状態で梱包作業を行っていた時に床に落ちていた袋を拾おうとして手を伸ばしながら足を移動した時に床が水で濡れていたため足が滑り足を開いた状態で転倒した。	38	417	2	30 ~ 49
2017	7	11~12	庭の樹木（生垣高さ=2.0m）の剪定を脚立6尺の2段目に足を置いて作業していたところ、身体がぐらつき不安定になり、脚立から飛び降りた。その時、身体の全体重が左足踵に掛かり骨折した。	47	371	3	1~ 9
2017	7	14~15	樹木剪定現場に於いて、木の剪定を行い、三脚から降りていたところ、切った枝が足元にあったため足で踏み落とそうとした時、バランスを崩して約1m30cmの高さから地面に落ち、その際、右肩、右手首を打ち負傷した。	69	371	1	1~ 9
2017	7	10~11	水稻に生える雑草を鎌で取り除いていた最中、左手で雑草を掴んだ際、畦際からマムシにかまれた。	28	911	90	~ 29
2017	7	9~10	リバーサイドパークにて法面での草刈作業中、手押しロータリーモア（機械）を使用中に足元が滑り、バランスを崩して機械と共に2mほど下に転落し、胸や頭を打ち、足の小指を骨折した。	55	711	1	10 ~ 29
2017	7	9~10	自社栽培地の畑にて、里芋の消毒作業が終わり、ホースを巻いて回収していた。畑の隅の列にあまった種芋を植えてあり、踏まないように注意喚起のために立ててあった農業資材の棒にホースが引っかかった。ホースを取ろうとしゃがもうとした時に、棒が目当たつ	19	522	3	1~ 9

			た。				
2017	7	7~8	畑でキャベツの収穫をして2tトラックから軽トラにキャベツ入りのコンテナを積みかえしている最中、トラックと軽トラの間から足をふみはずし、右胸部を打撲した。（トラックと軽トラの間は30cmほど）	58	221	1	1~9
2017	7	16~17	みかんの摘果作業中に石につまずき転倒して、左手をついて、左手首を骨折した。	68	523	2	1~9
2017	7	10~11	庭木管理作業中、庭木を剪定バリカンで刈り込んでいるときにバランスを崩して（と思われる）アルミ脚立から転落し、通路の敷石で後頭部を打ち負傷し、のちに死亡した。	61	371	1	1~9
2017	7	10~11	茶園にて、オペレーターと生葉運搬者2名で3番茶を摘採し、摘採機で収穫された生葉を2tダンプへ積み込む作業をしていた。ダンプへ3回目の積み込みを行い、茶葉をならしている時にコンテナの底板を閉じたことにより底板に胸を挟まれた。発生の主な原因は、茶葉をならす際に誤ってコンテナの中に入ってしまったことと、オペレーターが積み込み時の状況を、目視や声かけなどで確実に確認しなかったことである。	63	169	7	10~29
2017	7	9~10	てん菜畑で草取り中、草を鎌で刈ろうとして誤って左手甲を切った。	38	364	8	1~9
2017	7	14~15	芋畑で、芋の収穫中にアミコンテナに入った芋の山をならす為、ハシゴを使い上がり降りる時に足が滑り、ハシゴから後ろ向きに落ち腰背中を負傷した。	71	371	1	1~9
2017	7	15~16	玉ねぎ圃場にて3人でけん引式ピッカーにて玉ねぎ収穫作業中に、停止したピッカー前方のギアに挟まった石を取り除く際に、妻が勘違いし、スタートレバーを操作したため前方のローラーに左腕の肘から肩の間が挟まり、左腕を骨折した。	50	169	7	1~9
		13~	ハウス内での作業が終わり、ハウスの外に出ようとした時、ハウス				1~

2017	7	14	の出入口が前日の雨でぬかるんでいて、足を滑らせ膝を折り曲げたかたちで転び膝から地面についた為右膝を負傷した。（右膝打撲）	56	417	2	9
2017	7	16～ 17	敷地内で作業中に歩いて移動していたとき、敷地内に置いてあったコンテナに誤ってぶつかって転倒した際に、床に胸を強打した。	50	611	3	1～ 9
2017	7	15～ 16	当農園内において、りんごの葉摘み作業中、休憩に入るため休憩場所へ向かう途中足を滑らせ転倒した際、右肩を強く打ち負傷したものである。	73	416	2	1～ 9
2017	7	10～ 11	農業用ハウスから隣の農業用ハウスへビニールに包まれたプラスチック製のカゴ（45×45×25cm）を持って移動中、水溜まりで足を滑らせ転倒した。	62	417	2	10 ～ 29
2017	7	10～ 11	三脚梯子（高さ約1.5m）に乗り庭の樹木剪定作業中、誤って三脚梯子のバランスが崩れて転落し、その際に左足踵を打ち負傷した。	44	371	1	1～ 9
2017	7	9～ 10	個人邸にてシイノキ伐採作業中、トラック荷台に切った枝を下ろす途中、引網を送り込んだ際に下枝に干渉し、そこに引っ掛かっていた枝が落下し、背中左側に当たり負傷した。	43	712	4	1～ 9
2017	7	10～ 11	山林にてチェーンソーを使用し立木の伐採作業中、チェーンソーの刃に左手首が接触し、負傷（切傷）したものである。	53	136	8	1～ 9
2017	7	17～ 18	朝から草刈り作業のため現場へ出向き、作業を終えて会社へ戻り、社内倉庫兼駐車場にて、トラックから使用した機械類等の積み降ろしのため車を降り、すぐさま荷台へ向う時に足元の突起物に左手を引っ掛け、勢いがついたまま前方へ倒れかけた状態となり、咄嗟に体を支えようとし、慌てて真横にあるトラックの荷台のフックに手を掛けた際、右手手の平を切り負傷した。	32	221	8	1～ 9
2017	7	8～9	当社所有の田んぼにおいて、田んぼ脇の側溝内の草をのこぎり鎌を使い刈り取っていたところ、なかなか切れない草を切ろうと力を入れたときに草が切れ、勢い余って左手の人差し指に鎌が当たり、第三関節の上部を負傷した。	34	364	8	1～ 9

2017	7	17~ 18	施設内にて苺の栽培ベンチ（約12kg）を運ぼうとし、持ち上げようとしたとき、持ち上げきれずに落としてしまった。落ちる際に右足膝下辺りに当たり、帰宅後、徐々に痺れが出始め、さらに痛みが酷くなった。	21	379	4	1~ 9
2017	7	13~ 14	当社管理のりんご園にて、梯子に登って防鳥テープを設置していたとき、足を滑らせ、梯子最上部から地面に直接落下した。	50	371	1	10 ~ 29
2017	7	2~3	みかん園にて摘果作業中、みかん園全体が傾斜地であり、石に足をとられ、転倒しないように踏ん張ったとき、右足を捻って転倒し負傷した。	52	416	19	10 ~ 29
2017	7	13~ 14	道路上にて、被災者が除草作業中に出た蔓や草をパッカー車に積み込んでいた。蔓も草も多く、投入口の回転板を連続回転させながら手積みし、積み込み作業を繰り返し行った。その際、蔓が手に巻き付いていることに気づかず、回転板に手が巻き込まれてしまった。会社にてパッカー車の安全な使用方法、安全装置の場所の講習を受けていたが、手が巻き込まれてしまった瞬間、パニックになり、自分では早急な対応ができず、横にいた作業員が緊急停止ボタンを押して、回転板が停止した。	48	221	7	1~ 9
2017	7	8~9	農場構内環境整備のため、イモ畑周辺で刈払い機を使用して草刈りをしていたとき、背の高い草の茂みから突然アシナガバチが出てきて、綿手の上から右手人差し指の付け根を刺された。水で患部を洗いガーゼをあてて、その上から救急箱に入っていた虫さされ用アンモニア水（希釈5~10倍が必要な薬品）を原液のままかけてしまった。しばらくして患部が赤黒く腫れ、皮がめくれた状態になった。	74	514	12	10 ~ 29
2017	7	9~ 10	剪定作業中、軽トラックの荷台横で枯れた植木を細かく切断していたとき、誤って剪定バサミで左手小指を切った。	47	364	8	1~ 9
2017	7	14~ 15	電動バリカンで樹木を切っていたとき、誤って右膝に電動バリカンの刃が当たり負傷した。	34	139	8	1~ 9

2017	7	11～ 12	気温30度を超える中、モチの木を剪定してたところ、足元がぐらついて脚立から落下し、右腕2カ所を骨折した（全治3ヵ月）。	50	371	1	1～ 9
2017	7	16～ 17	山畑で作業をしていたとき、足を滑らせて下の段に落ちて腰を打った。	60	711	1	1～ 9
2017	7	17～ 18	鉄塔敷地内での草刈出張作業を終え、会社に一旦帰社してから退社した後、体調が悪くなった。	45	714	11	10 ～ 29
2017	7	11～ 12	作業場にて休憩時間中、田んぼ横に停めていた車と車の間から道路に出ようとしたとき、走行中の車に衝突し、転倒して頭部を強打した。	24	231	17	30 ～ 49
2017	7	9～ 10	当社木材チップ加工場において、チップ製造機械の粉碎機内にあるスクリーンのメッシュ（大きさを揃えるもの）が破れたため、そのメッシュを交換しようとしていた。粉碎機は地面から高さ約4mの所にあるため、製造機械（約2m）の上に上がり、その場所まで渡って行こうとした。体調不良だったこともあり、突然めまいがして、バランスを崩した。その拍子に足を踏み外して床まで落下し、右半身を床に打ちつけて負傷した。	41	416	1	1～ 9
2017	7	9～ 10	水中の田んぼで、レンコン掘りをビニール手袋をつけて作業中、レンコン茎・根元を鎌で切るために、常時右手中指付近で持って作業している。レンコンを切るときに鎌の刃が誤って当たり、右手中指に傷がつき、田んぼの泥水等からばい菌が入り、化膿したと思われる。その後、痛くて我慢できなくなり、病院に直行した。	66	364	8	10 ～ 29
2017	7	10～ 11	ナスの収穫中、蛇に噛まれた。	61	719	90	1～ 9
2017	7	11～ 12	作業所内（倉庫）で野菜をトレーに広げる作業の合間に、水分補給のためパイプ椅子に座ったとき、バランスを崩して転倒した。その際に横向きに倒れ、床（コンクリート）で右股関節部をぶつけた。	56	391	2	10 ～

2017	9	15~ 16	りんご木伐採作業中に、電動工具にてケガした、切った木材を加工中、右手で電動工具を持ち左手で木材を持って作業していたところ、誤って左手の親指と中指を工具の刃で切ってしまった。	69	133	8	1~ 9
2017	9	9~ 10	事業主自宅敷地内の農業機械及び資材置き場にて、農業機械を収納するスペースを確保する目的で、置いてあった木材を移動させていた。木材の片方をフォークリフトの爪にかけたロープで吊り上げ、できた隙間に鉄パイプを差し入れて木材をスライド移動させようとしていた際、木材を吊っていたロープがリフトの爪から外れ、木材が落ちてきて、下に手を置いていた被災者の左手親指部分が挟まれ負傷した。	27	222	4	1~ 9
2017	9	16~ 17	ビニールハウス内で後ろに向かって後ろ向きに清掃している時に、足元にホースがあるのに気が付かないで引っかかってしまい、そのまま後ろ向きに転倒してしまい負傷した。	68	418	2	1~ 9
2017	9	13~ 14	集荷施設で、小松菜の入ったコンテナを2トントラックから荷降ろし作業中に、荷台の後方から誤って足を踏み外し転落した。そのとき右手手首を骨折した。	50	221	1	10 ~ 29
2017	9	9~ 10	個人邸樹木維持管理において、シイの木の剪定作業中、安全帯を括りつけた枝が折れ一緒に約3m程の高さから落下、頭部と胸部を負傷する。	40	712	1	1~ 9
2017	9	14~ 15	リサイクル施設に廃棄物を持ち込み、荷降ろしのためトラックのあおりを開けた際、剪定枝（直径30~40cm、長さ1m弱）が、落下して左足にあたり裂傷および左足親指を骨折負傷した。	40	522	4	1~ 9
2017	9	14~ 15	庭園造設において、木の樹木剪定中脚立でバランスを崩して地上に落下、左手首を骨折した。	17	371	1	1~ 9
2017	9	10~ 11	いちじくの木に登って収穫作業中、約2mの高さから誤って足を滑らせて地面に転落した。その際、背中から落ち、後頭部と頸部、腰部を強打した。	70	712	1	10 ~ 29

2017	9	14~ 15	農作業における秋の収穫作業中、手脱穀の際、稲を脱穀部に投入している時に誤って、脱穀チェーンに触れた事により巻き込まれ手甲を、負傷した。	53	169	7	1~ 9
2017	9	8~9	支所近くの車庫でコンバインの清掃中に、回転する部分に自身の不注意から指をはじかれ、左中指裂傷及び薬指骨折した。	31	169	7	10 ~ 29
2017	9	14~ 15	ダンプトラック（軽自動車）に消毒機械を積載し病害虫防除作業を実施した。防除作業終了後に事務所へ帰り、機械を格納するため降りそうとしてダンプトラックの後あおりを外したところ落下して左足先に当たった。	63	221	4	10 ~ 29
2017	9	14~ 15	作業中に被災者が木に登って上部を剪定しようと、高さ約2m50cmの枝へ左手を掛け、左足を掛けたところ、枝が折れ被災者が落下、下にあった植木に右胸を打ち付け負傷したものである。	71	712	1	1~ 9
2017	9	13~ 14	当社置き場内にあるマキの木上部を枝打ちしようと約2mの脚立より高さ約3mの枝に右足を掛け、体重をかけたところ、枝が折れ被災者がそのまま落下し下にあった直径約80cmの丸い石に右腰部分を打ち骨折した。安全帯は、他の枝に掛けてあったが、いっしょに折れたものである。	55	712	1	1~ 9
2017	9	11~ 12	街路樹剪定のため、10尺の脚立を高木に括り固定してから、安全帯を付けて高木に登り剪定作業を行っていた、剪定作業完了後、高木から脚立に移り安全帯を外した。脚立から降りる際、足を踏み外してしまい、滑り落ちてしまった。ヘルメットを付けていたが、頭部を切ってしまい2針縫う怪我になった。	66	371	1	10 ~ 29
2017	9	9~ 10	カシ生け垣を脚立に上って剪定作業中、奥側を刈ろうとして手を伸ばした時に、バランスを崩して落下して、後頭部と腰と左肩胛部を打撲した。	50	371	1	1~ 9
			普段は野菜の栽培の仕事をしているが、当日は事業所内施設の屋根にトタン板を張りつける仕事をしていた、作業が終了した後、梯子				

2017	9	10～ 11	で下りようとした際、梯子がすべって、屋根からはずれ落下した、その時、両足かかとお尻を強打、とっさに左手をついたので、剥離骨折をした。誰かに梯子をささえてもらうことをしていなかった。	70	371	1	1～ 9
2017	9	12～ 13	個人所有の敷地内で草刈作業中に雑草が背丈以上だったにも関わらず足元を注意深く確認せずに作業を行ったため足元の水路（深さ約1.3m）に気付かず滑落し、左胸部を強打した。	73	711	1	1～ 9
2017	9	14～ 15	フォークリフトを使って200kgある肥料をトラックの荷台から下ろす作業中に、荷台から降りようとしてロープに引っかかって左膝をひねった。	65	221	1	10 ～ 29
2017	9	9～ 10	菌床センター内で、キャスター付きの鉄製棚（180cm×40cm）を押しながら移動させている際に、すべった拍子に棚といっしょによろけて壁と棚の間に指がはさまり負傷する。	65	362	7	100 ～ 299
2017	9	12～ 13	会社の駐車場にて、他の従業員が車の荷台に乗っていた道具を降ろしドアを閉めていた時に、丁度被災者がその車の荷台にあった他の道具を降ろそうとして、ドアが頭に当たってしまった、その時に、腕をついて尻もちをついた。	35	231	6	10 ～ 29
2017	9	8～9	ハウスの修理の作業中に、ハシゴから下りる途中で足を滑らせて着地した際に、右足首をひねった状態で着地し、捻挫した。	30	371	19	1～ 9
2017	9	10～ 11	みかん畑で摘果中にバランスをくずし、脚立から落ち臀部を打撲した。	62	371	1	1～ 9
2017	9	16～ 17	農園のハウスで2m弱の脚立に乗りビニールの巻き上げ機のさびた鉄管パイプを切断し除去する作業中、身体のバランスをくずし落下、その際右足のかかとを強打し骨折した。	64	371	1	10 ～ 29
2017	9	15～ 16	事業場農場の川沿いの道を除草作業、防火線切りをしていたところ、台風の影響で土砂が道まで流出していたため、道路と土手がわからなくなっており、誤って足を踏み外し土手（3m下）に転落、体（右半身、肩、腕、腰）を打撲したものである。	74	711	1	10 ～ 29

2017	9	13~ 14	当社作業場において焼き芋に使用する炭窯用の木材（直径30cm、長さ30cm）の整頓作業を行っている時に、誤って手を滑らせ、左足に落としてしまい裂創した。	52	522	4	30 ~ 49
2017	10	8~9	当社作業場にて、玉ねぎの選別作業の茎葉処理機部分で茎葉と根を取る作業中、6本の棒状のローラーが動いている中、茎葉を取り除こうとしたところ、不注意で手袋がローラーに挟まり手も巻き込まれてしまった。	26	165	7	1~ 9
2017	10	9~ 10	椎茸を休養させるビニールハウス内で、暖房用のウッドボイラーに、火種として灯油を染み込ませた木屑を撒き薪を投入した際、前日の火種が残っていたため、木屑に染み込んだ灯油が気化したことに気付かず、ライターで火を点けた結果、気化したガスが燃え広がり右腕及び顔の一部に火傷を負った。	21	391	11	10 ~ 29
2017	10	14~ 15	当組合が耕作している水田にて、コンバインで稲刈作業中、雨降りが続いて脱穀する稲（ワラ）が湿っており、コンバインの中で詰まりが発生した。詰まった稲（ワラ）を右手で引き出そうとした時、右手がコンバインの中に引き込まれ指を切断した。	72	169	7	10 ~ 29
2017	10	16~ 17	農家での米の積み込み作業終了後にトラックの荷台より降りた時、地面に木材が有るのに気づかず、その木材に着地してしまい右足首付近を負傷した事故である。	41	221	3	1~ 9
2017	10	11~ 12	地面から手で届く範囲の柿の収穫中、柿の木の近くの地面に掘ってあるため池に足が落ちた。本人も池があることはわかっていたが、柿の収穫に気を取られていた。落ちる際、腰を捻った。	58	417	1	10 ~ 29
2017	10	12~ 13	事務所で昼休みをとっていた時、机の下にヘビがいるのを発見した。捕獲駆除をする為に素手で行うのは危険と判断し、厚手のゴム手袋を着用した。ヘビの種類を判断する事なく、逃げる前に手で捕まえようとしたところ、右手親指を噛まれてしまった。	31	719	12	100 ~ 299
2017	10	9~ 10	キャンバス内で造園工事を行っていた動力ブロワーを背負い、法面で集草作業中、足を滑らせ転倒し右足首を負傷した。	69	419	2	1~ 9

2017	10	16~ 17	会社敷地内の農業散布練習用芝地で散布練習中に、右手に70cm程の金属ノズルを手に持ち後ろへ進もうとしたところ、法面で右足を滑らせ左肋骨を打ってしまった。	50	416	2	30 ~ 49
2017	10	14~ 15	更衣室にて、その日の農業が終了し、着替えをし終えようとしたところ、段差につまずき右足指が地面につき骨折した。	21	417	2	10 ~ 29
2017	10	11~ 12	台風で花卉生産ハウスが壊れたところの修繕作業中に、ハウス支えの鉄パイプを切断し運搬の際、手から鉄パイプを落とした時に切り口が右手人差し指に当たり、切傷を負った。	39	521	4	1~ 9
2017	10	16~ 17	個人邸の樹木維持管理作業において、高さ4mのイチヨウの枝下ろしをしようとハシゴをかけて登り、枝をつかんで、乗り込もうとした時、枝が枯れていたため折れ、そのまま高さ2.5m程から転落し、左肩、左脇腹・腰を負傷する。	55	712	1	1~ 9
2017	10	18~ 19	トラックの上から丸太を二人で降ろそうとした時、一人が足を滑らせてしまい丸太から手を離れた際に丸太が不安定になり荷を固定していたワイヤーと丸太に手を挟んでしまった。	41	522	7	1~ 9
2017	10	16~ 17	植栽管理（高中木剪定）の作業中に、直径約20cm程度の切断された切り株に右足を掛け、剪定していたところ、その右足が滑り、切り株に股間を打ち付け、転倒。事務所まで戻るも、陰部の痛みが酷くなった。	49	712	3	1~ 9
2017	10	10~ 11	フェンス脇の生垣の刈込作業においてフェンスをまたいで刈込作業をしていたら、フェンスの老朽化及び劣化により、またいでいたフェンスが外れバランスを崩し、フェンスと共に5~6m下に落下。左ひじ複雑骨折、じん臓、ひ臓出血。	35	611	1	1~ 9
		15~	庭木剪定現場に於いて、住宅玄関前の、檜の木の剪定作業開始直後、脚立の滑った音がしたので同僚が確認に行ったところ、被災者が玄関前道路で倒れていた。意識はあったが後頭部から出血してい				1~

2017	10	16	た為、救急搬送したもの。塀の外側の枝を剪定するために、道路に 三点式の脚立の梯子部分を立て、木の枝に掛けた上部を固定しよう と梯子を登っていた時、梯子が少しずれた為、バランスを崩して転 落（脚立の長さ2.7m）した。	59	371	1	9
2017	10	16～ 17	資材置場にて整理作業中、石をまたいだ際、突然脚に痛みが走り動 けなくなった。	56	921	19	1～ 9
2017	10	15～ 16	作業棟内でザンサ等の搬出作業中に足を滑らせ足首を痛めた。	73	417	2	30 ～ 49
2017	10	17～ 18	業務車両に乗って作業現場から会社へ戻る際、ガソリンスタンドに 入る為に右折のウインカーを出して停止していた車両の後に停まっ て前の車が右折するまで待っていたところ、後続の車が業務車両に 追突し、衝撃で前に押し出され、前に停止していた車に追突した。 その際、頸部・背部・頭部を負傷した。	44	231	17	10 ～ 29
2017	10	11～ 12	台風による倒木を処理するに当たり、クレーンの届かない位置に倒 木があり、チルホールによる伐採工事となった。チルホール2台に よる伐採工事を行うが、伐採した木が地面にて粉碎した。粉碎した 大きい枝が作業員の肩に当たった。チルホール2台により倒れる方 向を計算するも、粉碎した部位まで推測できなかった為。	52	712	6	1～ 9
2017	10	16～ 17	街路樹の剪定作業で高木（高さ8m）の剪定をする為、脚立（高さ 3m）に登り、枝（太さ10cm位）に安全帯のロープを掛け、その枝を 持って木の幹に移ろうとした時、枝が急に折れてしまい、高さ3m位 から落下し右鎖骨、右肋骨を骨折負傷した。	38	371	1	1～ 9
2017	10	16～ 17	松の剪定をしていて脚立から降りてくる時に、木の枝が邪魔で、そ の1つの脚立に足を掛けようとしたら、バランスを崩し自分が落ちた 後、脚立が体の上に落ちてきた。骨折していた。	62	371	1	1～ 9
2017	10	9～ 10	トウカエデ剪定終了後、脚立で降りる時、地上約90cmの所から原因 不明で落ちたと思われる。ヘルメットは、被っていた。	61	371	1	1～ 9

2017	10	11~ 12	事業所精米施設内で、エアーコンプレッサーからの圧縮空気ホースの差し替えをしていたとき、空気圧が下がりきってなかったため、ホースが跳ねとび、右目に当たった。	64	379	6	10 ~ 29
2017	10	10~ 11	庭木の剪定作業中、脚立の上でバランスを崩し、1mぐらいの高さから転落した。下には以前、苗木の支柱に挿してあった鉄筋が残っており、その上に転落し、左太ももを切った。	33	371	1	1~ 9
2017	10	11~ 12	柿畑で柿の収穫作業中、棧の高い所にある柿を取るために脚立に登り収穫しようとしたところ、バランスを崩して左方向に落下し、左肩と左腕を地面についた際ケガをした。	44	371	1	1~ 9
2017	10	9~ 10	道路沿いで竹の伐採作業中、竹を細く粉げる作業で、チェーンソーを使用して作業している時、大きい竹を切る時に竹を切り始めて、そこでキックバックが起こり、チェーンソーの刃の先の方が左手薬指と人指し指に接触する災害が発生。	43	136	8	1~ 9
2017	10	9~ 10	民間の家の庭の剪定作業で、4m程の木の上で作業中落下し、ブロック塀に右横腹を強打。	35	712	1	1~ 9
2017	10	8~9	会社からパッカー車で出発後、高速道路を走行中、カーブで左側の車が近づいてきたため、右へハンドルをきった。その際、右側壁面に車が衝突し、右側に横転した。（助手席に乗車）	56	231	17	1~ 9
2017	10	9~ 10	田で黒枝豆を収穫中、豆の葉をカマで切っている時、左手ひとさし指をカマで切った。	37	364	8	1~ 9
2017	10	13~ 14	2トントラックの清掃中、後のアオリ（フタ）が通常通りピンがかかっておらず、落下して右足の親指を負傷する。	19	221	4	1~ 9
2017	10	8~9	柚子を採集するのに畑近く車を止めた所が坂道であったため、車の後方のドアを閉めようと力を強く入れたはずみで後方に転倒。後方に置いてあったコンテナに腰を強打した。	75	417	2	1~ 9
			敷地内のビニールハウス建設予定地にて、一人で高さ2.5mの三脚の脚立に上り、チェーンソーで周辺の樹木の枝打ち作業を行っていた				

2017	10	13～ 14	際、バランスを崩し倒れそうになったため、咄嗟に脚立から飛び降り両足で着地したところ、激痛が走った。両足の踵骨骨折との診断を受けた。	63	371	3	1～ 9
2017	10	15～ 16	みかん畑の端の鳥獣害防止用柵設置場所斜面において、斜面を下る途中つまずき、約1m下に転落し、右足の甲を骨折した。	20	416	1	10 ～ 29
2017	10	10～ 11	ミカン園地で収穫作業中にモノレールのストップレバーをレールの下で引いて服が巻き込まれ骨折した。	50	229	7	1～ 9
2017	10	11～ 12	樹木整理業務のため、クレーンに乗り、チェーンソーで樹木（直径30cm）を切断していた際、切断した幹が足に落ちて負傷。	36	522	4	1～ 9
2017	10	11～ 12	通常の公園管理の作業がはやめに終わったため、事務所に戻り敷地内にある大木の枝をチェーンソーを使い切り落としていた所、手元が狂ってしまい左指を負傷。	41	136	8	1～ 9
2017	10	7～8	バイク通勤で会社に着き、駐輪車所に停めるため、バイクに乗ったままスタンドに足をかけた所バランスを崩し倒れた時に尻をコンクリートで打った。	66	231	2	30 ～ 49
2017	10	10～ 11	肥料を買いに行った際、交通事故に遭った。	65	231	17	10 ～ 29
2017	10	16～ 17	みかん、ちぎり中、脚立からおちて、足、頭、胸を強打。打撲。	69	371	1	1～ 9
2017	10	7～8	作業場であるハウスまで向かう途中、道路の左側の用水路に落ちた。早出の理由は作業にまだ不慣れのため早めに出勤し準備をするため。	31	239	2	1～ 9
2017	10	10～ 11	畑にて、ハーベスタを使い、掘り取り作業をしていた。ハーベスタのベルトコンベア部分に芋が残っていたため、手を入れて取り除こうとした際に、手袋が巻き込まれてしまい左手を挟まれる負傷をす	30	169	7	10 ～

			る。					29
2017	10	12～ 13	当社借地の畑に於いて、午前の作業終了後、畑に隣接している道路に社用車があり、そこに弁当を取りに行こうと5m幅の乗入口から車へ移動する際、足元を見てなかったため、乗入口横の幅50cm深さ1mの側溝に落ち、左脇腹と左膝を打ち負傷したもの。	28	418	1		10 ～ 29
2017	10	15～ 16	垣の刈り込み作業中、誤ってバリカンで左手の人さし指、中指、薬指を負傷。	25	169	8		10 ～ 29
2017	10	16～ 17	豚小屋でえさやり中に後方よりふくらはぎ両足を豚にかまれる。	57	719	90		1～ 9
2017	11	16～ 17	工場内で自動詰機の掃除をしていた時に、誤ってスイッチに触れてしまい機械が動いて右手を挟んだ。	23	169	7		10 ～ 29
2017	11	14～ 15	1温室1区画内で作替作業の主茎巻取機を操作中に主茎を引き寄せるウインチのロープが巻き取り中にずれた為、偏りを補正しようとロープに触れた時に右手が巻き込まれてしまった。	63	219	7		100 ～ 299
2017	11	9～ 10	団地内で中木剪定（キンモクセイ）刈り込み作業を三脚を使用して剪定作業を行っていた。三脚は転倒防止のため、補助作業員により支持されていた。作業終了後刈込用トリマーのエンジンを停止して、降りている最中、バリカンの刃が枝に絡み、体勢を崩した後三脚を踏み外して高さ1.4m内外より落下し、臀部・背部を舗装面に打った。約20分後救急車が到着地、病院へ搬送された。（三脚とは、三脚脚立を指す。）	50	371	1		10 ～ 29
2017	11	11～ 12	庭園植木剪定、伐採作業中、木に登り、木の枝を整枝中、木の枝が足の指に落ち骨折した。	66	712	4		1～ 9
2017	11	11～	小学校の維持管理において、樹木剪定作業中にチェーンソーで枝払いをしていたところ、誤ってチェーンソーの刃で左腕手首を切ってしまう	29	136	8		1～

		12	い負傷する。					9
2017	11	13~ 14	共同住宅において草刈作業後の刈草の片付け中、塀の上よりコンクリート通路に飛び降りた際に（高さ約1.8m）負傷（左足踵骨折）したものである。	28	418		3	1~ 9
2017	11	13~ 14	収穫物の大豆を、軽トラックで運搬作業中、その農道を西進中、農道十字路で、北進中のゴミ収集車と接触し、軽トラックが転落して負傷した。	60	221		17	1~ 9
2017	11	16~ 17	当社関連会社である工場内において柿の出荷作業中、柿の入ったプラスチック製のカゴ（重さ約20kg）を運ぶ為、両手で持ち上げた時に腰を捻り腰を痛めたものである。その日は1日仕事を行い、翌日も少し痛かったが1日仕事を行った。その後痛みがひどかった為、病院で治療を受けたものである。	25	611		19	1~ 9
2017	11	9~ 10	工場敷地内にて剪定作業にあたって、高所作業機を使用中、縁石に乗り上げた為、作業機と共に転倒し、仰向けに倒れた為、後頭部、首、背中を強打した。	68	169		2	1~ 9
2017	11	11~ 12	当社駐車場内において草刈現場に放置されていた大型冷蔵庫（幅69cm奥行66cm高さ170cm重さ80kg程）を、2tダンプより地上に同僚と2人で下ろし駐車場の隅の方へ移動するため2人で両手で抱え上げ4~5歩後ろ向きに歩いていた時、冷蔵庫を掴んでいた皮手袋が滑り冷蔵庫が左足甲部と中趾骨辺りに落下し強打受傷したものである。	23	612		4	1~ 9
2017	11	10~ 11	みかん収穫中、防風林の外側の果実を採ろうとしてバランスを崩して、土手を転がり約2m下の道路脇の側溝に全身横たわるようにはまった。	79	711		1	1~ 9
2017	11	8~9	みかん園の傾斜地で三脚に乗り収穫作業中にバランスを崩し転倒した。転倒した時、みかんの木で右脇を強く打ち負傷した。	80	371		1	1~ 9
			卵を載せたラック（総重量400kg弱、高さ180cm位、長方形はこ型、四隅の足元にコロがあり手で引くタイプ）を整理する工作中。安全					

2017	11	9～ 10	靴を履いてラック置き場内で工作中。ラックアウト入り口に1台ラックがセッティングされており、そのラックの側を通り抜けようとして右足をラックの隅のコロに当てた拍子に左足が滑って広がり、左側の腰から床に倒れて打撲した。	63	362	2	10 ～ 29
2017	11	10～ 11	個人の居宅で、塀に乗って電動バリカンを持って植木の剪定をしている時、バランスを崩して電動バリカンで、右手の人差し指の先を切った。	25	169	2	1～ 9
2017	11	13～ 14	池の北の堤の傾斜地内で草木の伐採中に、番線が左足の足首の上辺りに刺さり負傷した。	0	521	8	1～ 9
2017	11	15～ 16	個人宅の裏のガレージ（3m位）の上の物干し場で柿の木の剪定作業をしていた。ガレージの上でバランスを崩し下に落ちた。	68	418	1	1～ 9
2017	11	9～ 10	駐車場の法面で樹木伐採作業中に、切った樹木の幹が倒れてきて体の横腹辺りに当たり、その際転倒した。	56	712	6	1～ 9
2017	11	14～ 15	スリッパから安全靴に履き替える靴箱の周囲に敷かれたすのこの隙間に躓いて転び、左胸の辺りを打ちつけた。	53	417	2	100 ～ 299
2017	11	14～ 15	得意先の庭で剪定作業中に、梯子に上っていて体のバランスを崩し梯子が倒れかけたので、2.5m程下の地面に飛び降りた。	41	371	1	1～ 9
2017	11	14～ 15	みかん畑で脚立を使ってみかんを収穫していた時に、木の奥にあるみかんを取ろうとして枝で肋骨を負傷した。当日は最後まで仕事をしたが、翌日の夜から痛みを感じ始め、後日病院で受診した。	58	712	3	1～ 9
2017	11	16～ 17	木に登り、剪定作業中、枝に引っ掛けていたハサミが落下し足に刺さった。安全靴を履いていたが、布の部分に刺さり怪我をした。	41	364	4	1～ 9
2017	11	16～ 17	第二工場、建物の中にて、通常通り、金型サンプラーの溶接部分を、グラインダーで研磨していた。右手にグラインダーを持っていたが左手に持ちかえて、右手でペンを持ち、書きものをしようとしたところ、左手に持ったグラインダーがサンプラーに当たり、はね	66	391	11	10 ～ 29

			返った反動のまま刃の部分が右手首に接触した。				
2017	11	14～ 15	クレソン栽培しているハウスでコンテナに躓き倒れそうになり咄嗟に支えようと手を出した時、体重がかかり右手を骨折した。	73	417	2	1～ 9
2017	11	14～ 15	会社近くで作業が終わり、会社の作業場へ自転車で移動しようとした。被災者が自転車に乗車し、こぎ出そうとしたところ、雨が降っていた為、自転車のグリップが濡れており、グリップを握った両手が滑り、自転車だけ前方に走り出し、被災者は、そのはずみで左後ろ側に転倒した。その際、左手を広げた状態で地面につき、左手の薬指を受傷したものである。	22	362	2	10 ～ 29
2017	11	10～ 11	事業場で畑の土をユンボでトラックに積み込む作業を行っていて、土に交じった雑草を取り除いている作業をしていたところ、アームが回転してバケットが前頭部に当たり負傷した。	75	142	6	10 ～ 29
2017	11	9～ 10	下水処理場にて剪定作業中、下枝を持ってジャンプして上の枝を払って着地した時、剪定ゴミで足を滑らし尻もちをついて強打し腰を痛めた。	65	712	2	1～ 9
2017	11	11～ 12	みかん畑でみかんを採って、脚立からおりようとしたら足を踏み外して転倒し、左手をついて骨折した。	81	371	1	1～ 9
2017	11	15～ 16	みかんの木に登っている人に脚立を立て掛けようとした時に、足がよろけて下の道路に落ちた。	74	416	1	1～ 9
2017	11	9～ 10	自家消費用牧草ロールを足場にして、屋根の骨組みを建築中に、どうしても下に降りなければならなくなり、降りようとして、後ろ向きにバランスを崩して落下した。（牧草ロール2段目（約2.5m位））	51	418	1	1～ 9
2017	12	9～10	タイヤショベルで除雪を終えた後、降車しようとしてステップを踏み外し床に肩を打ちつけた。	63	141	1	1～ 9
2017	12	10～11	玉ねぎを選別する作業開始の為、選別機械を稼働させたところ、誤ってタッピングマシンに右手3本を巻き込まれ負傷した。	20	169	7	10 ～

									29
2017	12	9~10	お客様宅にて樹木植栽工事中、風よけ支柱設置工事の為、三脚を使用した際、足を踏みはずし、三段目（高さ1.5m位）から落下し、右足首踵を骨折したものである。	46	371	1			10 ~ 29
2017	12	13~14	畑でトラックからキャベツのダンボールを降ろしていた際、トラックのステップ（荷台）からすべり落ち、肩の骨を骨折した。（ステップがやや濡れていて、落ちた場所がコンクリートで硬かった為。）	44	221	1			10 ~ 29
2017	12	11~12	委託先マンション敷地の高木剪定中（ロープおよび高枝バサミ使用）、足場になっていた高木の枝の分かれ目からバランスをくずして落下し、右肩および上腕を強打し打撲した。	70	712	1			10 ~ 29
2017	12	9~10	道路脇私有地で高さ15m程ある樹木の道路側の枝落とし作業を行っていたとき、被災者は下に落ちた枝の片付けをしていたが、誤って車両脇の枝が落ちる所へ入り、5m程の高さから落ちてきた長さ2m、太さ7cm程の枝が頭部と頸部に当たり負傷した。そのときヘルメットを着用していなかった。	70	712	4			1~ 9
2017	12	9~10	内職を回収するため、台車にコンテナを4個乗せて運んでいたとき、身体を捻りながらコンテナをトラックの荷台に載せたところ、左足脛脛を捻じり、伸びてしまった。その際、ブチッと音がして、痛みとともに動けなくなった。	67	921	19			10 ~ 29
2017	12	20~21	体調不良のため早退し、自家用車で帰宅しようと駐車場から出口に向って走行中、めまいがしてハンドル操作を誤り、空調の室外機に衝突した。	32	231	3			300 ~ 499
2017	12	14~15	5番ホールで、バンカー均し機械に乗り、バンカー均し作業をしていた。落ち葉清掃のため機械を停止し、左足から降りたときに地面のくぼみに足をとられ転倒し、足首を捻挫した。	21	416	2			10 ~ 29
			工場内において、業務終了後にエアーシャワー室から出たところ、						50

2017	12	17~18	床に敷いてあるマットで滑り、転倒した。その際、後頭部をかばおうと床に手をついたところ、左手首を骨折した。	61	379	2	~ 99
2017	12	10~11	収穫した野菜の入ったコンテナを運ぶとき、二人で持つため後ろ向きで歩いていたところ、入口の戸のレールに足を引っ掛けて、後ろ向きに転倒した。	68	611	2	10 ~ 29
2017	12	10~11	果樹園でみかんの収穫作業をしているとき、コンテナに採収したみかんを移そうと、傾斜の急な斜面を移動している途中、体重が収穫かごの重さとともに一度に左足にかかった瞬間、左脛が肉離れを起こしたと考えられる。	73	611	19	1~ 9
2017	12	14~15	圃場周辺にて、大きい木の枝を伐採後、脚立から降りて向きを変えようとした際、足元にあった木の株へ引っ掛かり、その際に右足首を捻った（全治1ヶ月）。	63	712	19	50 ~ 99
2017	12	14~15	脚立の上で剪定作業中に、バランスを崩して転落し負傷した（高さ1.8m）。	57	371	1	1~ 9
2017	12	9~10	菌床センター内で、菌床のキャスター付き鉄製棚を2人で押して移動させていたところ（被災者が前で後ろ向きに引っ張り、後ろの人が押していた）棚を持っていた手が横にあった空の棚にぶつかり、右手小指を負傷した。	28	362	7	100 ~ 299
2017	12	11~12	畑と山で伐採作業中、切った杉の木（丸物3m程度のもの）が、安全に作業していた中であつたが、足の上に転がり落ち、左足の足底を骨折した。	70	522	4	1~ 9
2017	12	13~14	年末の大掃除のため、自転車敷地内にある社宅庭の樹木剪定作業をしていた際、脚立を用いて高所の作業をしていたところ、バランスを崩して落下し、後頭部を強打した。	67	371	1	30 ~ 49
			梅農園で、農園を広げるため樹木の伐採作業中に、樹木（直径30cm）の高さ30cmの位置に受け口を入れ（3分の1切り込み、20cm上から斜めに切り込む）、追い口からチェーンソーで切り込んで、切り終				1~

2017	12	15~16	わる寸前に風が強く、チェーンソーを操作（無資格）していた労働者の方（追い口の方）へ少し傾いたため、チェーンソー操作者の後方3mで見ていた被災者が、咄嗟の判断でその樹木へと走り、受け口の方へ木を押したとき、右大腿部にチェーンソーの刃が当たり負傷した。	26	136	8	9
2017	12	10~11	当社育苗棟内にて、苗の鉢ずらし作業をしていた際、加温機のダクト（ビニールホース）に足を引っ掛けてしまい転倒し、頭部右側を強打した。	66	416	2	50 ~ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html